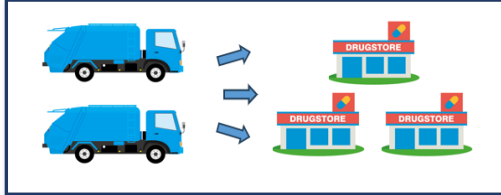


【段ボール物流センター集約】 アラインの提案によるCO₂排出量削減の実績

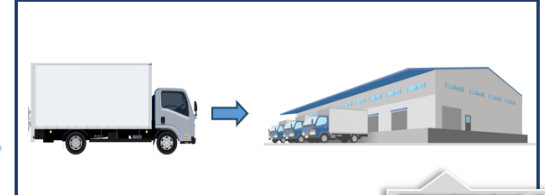
個店回収の場合



- △ 運搬効率が悪い、高値での売却が困難
- △ 運搬ごとにCO₂が発生

※店舗間距離1kmにて試算

センター回収の場合



- ◎ 運搬効率upにより高値買取可能
- ◎ 運搬効率upによりCO₂の排出を大幅に削減

※センター片道10km、1日4車の回収にて試算



アラインダンボールセンター集約の実績

57,120t/年

CO₂排出量

21,703t-CO₂/年

CO₂削減量

13,627t-CO₂/年

CO₂削減率

62.8%

アラインの役割

- ・リサイクルフローの構築
- ・効率的な運用方法をご提案
- ・高値買取により利益を創出

スギの木が1年間に吸収するCO₂量
967,517本分に相当



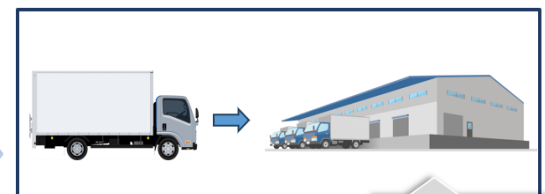
※CO₂排出量につきましては、経済産業省・国土交通省 ロジスティクス分野におけるCO₂排出量算定方法共同ガイドラインVer.3.2を用い、改良トシキ口法にて年間試算

【ペットボトル物流センター集約】 ボトルtoボトルリサイクル事業 アラインの提案によるCO₂排出量削減の実績



- ・各店舗にPETボトル回収リサイクルBOXを設置。
- ・静脈物流を利用し、物流センターへ丸ボトルを集約。

※店舗間距離1kmにて試算



- ◎ 丸ボトルを集約後、ペール化拠点へ運搬。
- ◎ 運搬効率upによりCO₂を大幅に削減。

※センター片道10km、1日4車の回収にて試算



アラインペットボトルセンター集約の実績

1,980t/年

CO₂排出量*原油からペットボトルを作る場合

2,970t-CO₂/年

CO₂削減量

1,782t-CO₂/年

CO₂削減率

60.0%

アラインの役割

- ・リサイクルフローの構築
- ・小売業へのESG/SDGs推進サポート
- ・高品質な再生原料を低コストで調達
- ・数量の可視化が可能(当社の開発システム「PET BtoB NET」)

スギの木が1年間に吸収するCO₂量
126,522本分に相当



※CO₂排出量につきましては、経済産業省・国土交通省 ロジスティクス分野におけるCO₂排出量算定方法共同ガイドラインVer.3.2を用い、改良トシキ口法にて年間試算